

【第三種郵便物認可】

ノートパソコンや重要書類など、オフィスにはきちんとして保管が必要な物品が多い。これらを一括管理し、「誰がいつ使い、どこに保管されているか」がひと目で分かるシステムがある。ベンチャー企業のスマタシステム(滋賀県草津市、墨田公一社長)が開発した「セキュティ」だ。企業の社内システムとの接続も可能で、機密保持や管理業務の効率化を後押しする。

同社は今年3月、東京・品川のNECネットワークスアソシエイツにセキュティを納入した。情報ネットワークソリューション事業部のフロアの隅にはコインロッカーのようなボックスが50個並ぶ。制御部のセンサーに社員証をかざすとタッチパネルにリストが表示され、予約した番号に触れるとその番号のボックスの扉が開く。中からパソコンを取り出して扉を閉じると使用者や日時などの履歴が登録される。返却時の手順も同様だ。

電話機の接続などを所管する同事業部では、パソコンとデータの入ったUSBを持参して顧客を訪問するためパソコンの持ち出しが頻繁にある。使い終えたパソコンはウ

PC・書類保管ボックス「セキュティ」 機密管理の効率化支援

注目
70タイプ



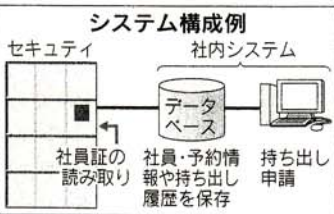
スマタシステム (滋賀県草津市)

イルスやデータの残りがなく、50台に減らしたと効用を語る。本状況の確認などが各自の。以前はこれらの作業人が管理できるため、夜間や休日の貸し出し・返却に発展させた。「持ち出し用パソコンの利用状況がひと目で分かる」見えてきた。07年秋、地元企業グループと連携して開発したのがセキュティの前身となる書類管

部の藤岡紀彦部長は「オフィスラックで保管していた時に比べ稼働率が上がり、80台だった持ち出しセキュティを合体。使用04年に中小企業創造活

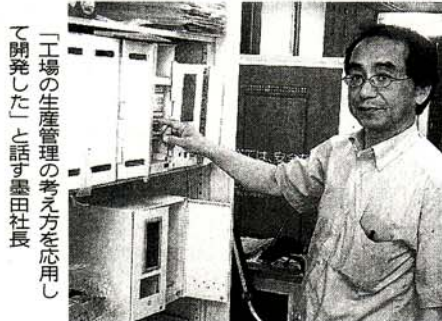
指定のボックスからパソコン(NECネットワークスアソシエイツ)

利用履歴「見える化」



「セキュティ」の主な仕様	
サイズ	《幅24.5センチタイプ》奥行き41×高さ35センチ、31×38センチ、41×31センチ 《幅28.5センチタイプ》奥行き31×高さ38センチ、41×31センチ
個人認証方式	タッチパネルパスワード入力、バーコードリーダー、磁気カードリーダー、RFID(ICタグ)
保管管理	データベース連携方式、スタンドアロン方式
ソフト	書類管理ソフト、パソコン貸し出し管理ソフト
価格	1キャビネット(22ボックス)で150万円から

動促進法の認定を受け、生産管理システムやソフトウェアを開発を手がける企業として立ち上げた。07年秋、地元企業グループと連携して開発したのがセキュティの前身となる書類管と、その患者のカルテを



「工場の生産管理の考え方を応用して開発した」と話す墨田社長

ソフト変更・追加可能

当社が考案した書類ボックスシステムが2006年末、中小企業庁の「イープロ」を含めた異分野連携新事業分野開拓計画の認定を受けたこととで自信を深めた。今回、重要書類の管理に使うという話も進行中だ。書類

墨田公一社長に聞く

「セキュティ」の使い方に応じてソフトを変更・追加できるのが、まず製品を認知してもらったので、さまざまなセキュリティー対策に活用できるはずだ。

「取り出したかかすぐに分かり便利。機密保持の点でも安心」(野村哲哉院長)と評価する。

重要書類の管理が中心のイープロに対し、セキュティはパソコンの管理を想定して改良を加えた。プラスチック製だった扉を丈夫なスチール製にし、ボックスも自由に増設できるよう単体に切り分けた。各ボックスの下部には配線接続が可能で、保管中にパソコンの充電もできる。

企業や病院、官庁など社会的に個人情報保護に対する意識は高まる一方だ。スマタシステムは今後、自社でセキュティを売り込む一方、NECネットワークスアソシエイツと連携し、企業のパソコン管理システムとして全国的な拡販も計画。年間50万の販売を目指している。

(日経産業地域研究所 浅田和幸)

電気自動車

ハイブリッドカーが売れまくり、いよいよ次は電気自動車の時代という気配。三菱

航続距離や充電なお課題

といえば、ガソリン車の

少ない。疑問は続く。今でさえ、夏は「電気を使